



高校3年生までの医療費無償化に向けた緊急要望

公明党文京区議団は2月24日、成澤区長に対して、「高校3年生までの医療費無償化に向けた」緊急要望を行いました。

要望では、東京都が、現行の中学生までの医療費助成の対象を高校生まで拡大する方針を固めたことを受け、文京区においても高校3年生までの医療費無償化が実施できるよう準備をし、実施に向けて、都区の協議が整い次第、速やかにシステム改修のための予算を計上し、改修作業を実施することを求めました。

高校3年生までの医療費無償化については、進学などで教育費がかさむ子育て世帯の経済的負担を軽減するために、昨年の都議会議員選挙で都議会公明党が公約に掲げ、繰り返し東京都に交渉してきました。

今回、東京都の方針では、令和5年度に高校3年生までの医療費無償化を実施することを見据えて、令和4年度にはシステム改修費用を計上しています。

引き続き、文京区での実施に向けて全力で取り組んでまいります。



令和4年度予算が決定！

公明党文京区議団の意見・要望が大きく反映されました。
主なものをご紹介します。

1 子育て・教育



- LINE版子育て応援マガジンの開始
- 育児支援ヘルパー事業の拡充
- 産前・産後サポート事業の拡充
(オンラインの活用)
- スクールソーシャルワーカーの配置拡充

2 高齢者支援・障がい者支援

- 高齢者見守りあんしん電話事業
- 高齢者向けスマホ教室
- 地域生活支援拠点^{*}の整備



*障がい者が住み慣れた地域で生活を続けるために、障がい者やその家族を地域全体で支える機関です。

3 健康・生活

- 新型コロナウイルス感染症対応・PCR検査実施・ワクチン接種実施
- デジタルツールを活用した認知症検診事業の拡充
- うつ病・自殺対策



4 まちづくり・中小企業支援



- 町会・自治会事業補助の拡充
- 中小企業の企業力向上支援事業
- 地域全体での地球温暖化対策の推進事業

5 防災・減災



- 備蓄品購入サポート事業
- 住宅の耐震化を推進するための「ゆれやすさマップ」の作成

6 行政改革



- LINE公式アカウントのリニューアル
- 区ホームページの刷新に向けた事前調査

7 観光



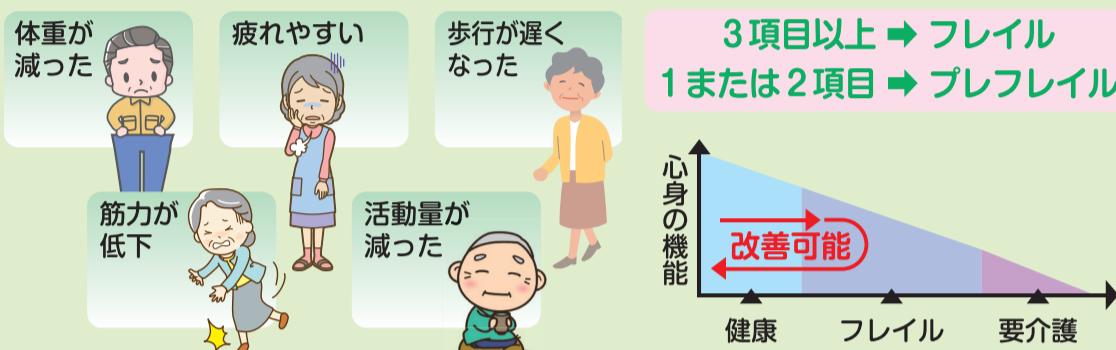
- 外国人留学生による観光情報の発信事業

区議がお答えします

問 フレイル予防の取り組みについて教えてください。

答 フレイルとは「加齢に伴う心身の活力の低下」を意味し、健康と要介護の間の状態を指します。基準となる5項目のうち、3項目に該当するとフレイル、1～2項目だとプレフレイルになります。しかし、日常での心掛けや工夫でフレイルを予防し、健康な状態を保ち、健康寿命を延ばすことは可能です。

フレイルとは 加齢に伴う心身の活力低下



政府、20年度から フレイル健診導入

党女性局長
参議院議員
竹谷 とし子

「社会の健康は女性の健康から」との思いで、東京都本部女性局では2009年から定期的に、女性の健康に関するセミナーなどを開催し、これまで多くの皆さんに参加していただきました。

14年には「ロコモティブシンドローム」(運動器症候群)の予防で講演会を開催しています。

また、政府は20年度から、公明党の推進で75歳以上を対象にフレイル健診を導入しています。今や人生100年時代といわれています。引き続き、党として女性の健康を支える施策の充実に取り組みます。

文京区での取り組みをご紹介します

(文京区ホームページより引用)

まずはご自身の健康状態や日々の生活を振り返り、フレイルの兆候があるかどうか気がつくことが大切です。

そのために、文京区では、東京大学高齢社会総合研究機構が開発した「フレイルチェック」を実施しています。

次の「イレブン・チェック」は、簡単にできる11項目のチェックです。

右側に丸がついたら要注意です。日常生活の中で、改善できるよう意識しましょう。

「フレイルチェック」イベントでは、さらに詳しく筋肉量やお口の機能などを測定したり、フレイル予防のポイントの紹介などを行っています。

*令和4年度の「フレイルチェック」イベントの予定は区報やホームページでお知らせします。

〈イレブン・チェックの項目〉

番号	分類	『イレブン・チェック』11項目	回答欄	回答欄
1	栄養	ほぼ同じ年齢の同性と比較して健康に気をつけた食事を心がけていますか	はい	いいえ
2	栄養	野菜料理と主菜（お肉またはお魚）を両方とも毎日2回以上は食べていますか	はい	いいえ
3	口腔	「さきいか」「たくわん」くらいの固さの食品を普通に噛みきれていますか	はい	いいえ
4	口腔	お茶や汁物でむせることがありますか※	いいえ	はい
5	運動	1回30分以上の汗をかく運動を週2日以上、1年以上実施していますか	はい	いいえ
6	運動	日常生活において歩行または同等の身体活動を1日1時間以上実施していますか	はい	いいえ
7	運動	ほぼ同じ年齢の同性と比較して歩く速度が速いと思いますか	はい	いいえ
8	社会参加	昨年と比べて外出の回数が減っていますか※	いいえ	はい
9	社会参加	1日1回以上は、誰かと一緒に食事をしますか	はい	いいえ
10	社会参加	自分が活気に溢れていると思いますか	はい	いいえ
11	社会参加	何よりもまず、物忘れが気になりますか※	いいえ	はい

*Q4、Q8、Q11は「はい」と「いいえ」が逆になっていますので注意してください。
※回答欄の右側に丸がついた項目が注意信号です。（東京大学高齢社会総合研究機構「フレイル予防ハンドブック」より）

お問い合わせ 高齢福祉課社会参画支援係 ☎03-5803-1203



岡崎よしあき



松丸まさし



宮本伸一



田中かすみ

お気軽にご相談ください！

無料法律相談 | 毎月第3水曜日14時～16時まで

お申し込み方法 予約受付は、下記の連絡先にご連絡ください。
当時は、シビックセンター22階公明党控室へお越しください。

TEL 03-5803-1318

FAX 03-3813-9721

E-mail info@komei-bunkyo.gr.jp

